

1	審議会名	丸子地域協議会
2	日時	令和6年10月3日(木曜日) 午前10時から午前10時45分まで
3	会場	丸子地域自治センター 4階 講堂
4	出席者	小林勉会長、宮下由紀副会長、阿部勇委員、伊藤勝廣委員、伊藤孝二委員 清水真季委員、清水正志委員、須長弘二委員、田中幸子委員、田村卓也委員 手塚博邦委員、中山康昭委員、二瓶由美委員、長谷屋淳一委員、柳沢裕美委員 吉池由美委員、吉村かつえ委員、割田栄二委員
5	市側出席者	春原丸子地域自治センター次長兼地域振興課長、山崎丸子市民サービス課長 小林丸子地域振興政策幹兼丸子地域教育事務所長、茅野丸子産業観光課長 竹下丸子地域建設課長兼丸子地域農地整備事務所長、松崎丸子消防署長 久保田地域振興課長補佐兼地域政策担当係長、中島主任、藤野主事
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 ・ 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和6年10月8日

  

1	開 会 (センター次長)
2	あいさつ (小林会長)
3	会議事項 (進行 小林会長) (1) 市民参加・協働推進課からの諮問について ①地域協議会の設置単位等について 【資料1】 ・事務局から、既出の意見をまとめた【資料1】と、意見用紙の提出について説明した。  <質疑・応答> なし  ②住民自治組織について 【当日資料】 ・住民自治組織の概要について、事務局から説明した。  (司 会) 意見を集める前に、丸子まちづくり会議の割田副会長より一言お願いしたい。  (割田委員) 丸子地域協議会の場で住民自治組織について詳しく説明されたことは組織として感謝する。丸子まちづくり会議では、ファーストビル内に「あったまるこ」という憩いの場を作っている。また、各地域の住民やサポーターと協力して活動している。 丸子まちづくり会議では、地域密着型の取り組みについて考えている。今後とも意見・要望等を聞かせていただきたい。  (委 員) 現在、内村地区と依田地区は住民自治組織未設置となっているが、内村地区では10月下旬の自治会長会で住民自治組織設立に向けて打合せを考えている。多くの自治会長は前向きに検討している。11月に内村地区の正副会長会を行って決定したい。 少子高齢化で、自治会役員のみならず手不足等さまざまな問題が指摘されているが、将来的には内村地区の自治会も、隣の自治会と統合しなければ組織が成り立たなくなるだろうということは各自治会も理解をしている。その中で、まちづくり会議が自治会とともに活動出来れば良いと思う。内村地区も出来るだけ早い段階で参加をしたい。  (割田委員) 内村地区の住民自治組織設立に向けて前向きに検討していただいている。今までに何度か内村地区と交渉を持ったが「自分達の地域は自分達で守る」という考え方や、丸子まちづくり会議の努力が足りずに設立に至らなかった。 依田地区についても自治会との話し合いを持って、前向きに取り組んでいただいている。設立の是非については地域住民が決めることであるが、設立となれば丸子まちづくり会議で大いにサポートしたい。

(事務局) 本日の説明をもって全てを理解することは難しいと思う。今後、職員や丸子まちづくり会議役員を含めたグループワークの中で 5 つの項目に対してまとめていきたい。回答希望時期(令和 7 年 10 月 31 日)までの期間を利用して理解を深めていってほしい。

(司 会) 昨年、長瀬地区会議で白馬村へ視察研修に行ったと資料にあるが、今年は木曽へ視察に行っている。手塚委員に一言感想をいただきたい。

(手塚委員) 木曽の御嶽山の噴火が 2014 年 9 月 27 日。10 年経過した 9 月 29 日に、長瀬地区会議と自治センター職員の 15 名で視察に行った。木曽町(旧三岳村)に「さとテラス」、大滝村に「やまテラス」という資料館がある。資料館では、随時、御嶽山の状況を示し、二度と災害を起こさないための取り組みを行っている。御嶽山の噴火が水蒸気爆発であるということも勉強し、非常に参考になった。ぜひ機会があれば行っていただきたい。長瀬地区会議では、それぞれ自治会の役員もやっており、10 月 20 日に防災のリーダー研修会を予定している。まちづくり会議から自治会の活動を広げ、お互いに連携を取れば地域活性化に繋がると思う。

<質疑・応答>

なし

#### 4 その他

(1) 今後の協議会日程について

第 7 回 10 月 31 日(木) 午前 10 時 丸子地域自治センター 4 階 講堂

第 8 回 11 月 28 日(木) 午前 10 時 丸子地域自治センター 4 階 講堂

第 9 回 12 月 26 日(木) 午前 10 時 丸子地域自治センター 4 階 講堂

#### 5 閉 会